

# 動悸で受診された患者さまへ

動悸を自覚する疾患として以下があげられます。しかし、動悸は一時的なことが多く、発作時の心電図でしかわからないことがほとんどです。

ご自身で橈骨動脈(手首の動脈)、頸動脈(首の動脈)で脈拍をチェックしていただき、診断していただくことが必要になります。

ちなみに正常の拍動は

トン トン トン トン トン

と一定のリズムで1分間に60～80回拍動します。

## 洞性頻脈、発作性上室性頻拍、WPW症候群

一定のリズムで1分間に140～160回拍動します。

脈拍を調べると

トントントントントントントントン

と正常の2～3倍の速さで拍動します。

## 上室性期外収縮、心室性期外収縮

一定の間隔の中に、タイミングをずらして拍動します。

トン トン トン トン トン トン トン トン

と脈がとんだ感じに拍動します。

## 心房細動(慢性、発作性)

まったく、ばらばらに拍動します。

トントントン トン トン トン トントントン

## 精神的動悸

自分が感じる動悸感と実際に手首などで触れる拍動数が一致しません。

## 動悸の評価を行うための検査

24時間心電図(ホルター)

運動負荷検査(トレッドミル)

心臓超音波(心エコー) など

\* 患者さまの病状により検査内容が変わることがあります。

\* 専門用語に関してはインターネットなどで検索できるように省略していません。